

めざす環境像

人とひと 人と自然が織りなす 琵琶湖に開かれた環境文化都市 くさつ

くさつ環境文化

第1次の計画期間を通じて紡がれた多様な環境文化の糸が、協働を基軸としたまちづくりが進むなかで縦横に編み織られて彩りを成し、“くさつ環境文化”としての輝きを見せています。
“くさつ環境文化”は、琵琶湖に見守られたこの地でこそ生まれる固有の光彩・優れた価値です。

心の豊かさとうるおい

琵琶湖から丘陵に至る草津の恵まれた環境は大切に守り生かされ、また、環境への負荷をなるべく小さくしようとする「人の知恵と行動」はいつも磨かれて、そのどちらもが、草津に“心の豊かさとうるおい”をもたらしながら、正しく次代に引き継がれ続けています。

6つの環境方針

うるおい豊かな環境づくり

- 公園・緑地の整備充実とまちなみ緑化を進めるとともに、水辺空間の整備・活用、また、歴史・文化的資源の活用や良好な景観の形成・誘導を図り、まちに“うるおい”をつくっていきます。
- 公園・緑地の整備とまちなみ緑化の推進
- 水と歴史に親しむ機会の提供
- 環境美化活動の推進と意識の向上

自然とともに生活する環境づくり

- 丘陵地から琵琶湖までの変化に富んだ自然条件に息づく生態系に配慮して環境保全に努めるとともに、市民が自然環境とふれあう機会の充実を図って、自然とともに生活する環境をつくっていきます。
- 生物多様性の保全
- 自然環境に親しむ機会の充実

低炭素社会への転換

- 地球温暖化対策についての市民の理解の促進を図るとともにまちと暮らしの各般における環境配慮、省エネ・省CO₂の推進と新エネルギーの利用促進、また、環境ビジネスの振興等を図りながら、低炭素社会への転換を進めていきます。
- 「草津市地球冷やしたいプロジェクト」の推進
- エコ交通システムのまちづくり
- 環境共生型産業の振興

環境汚染・公害への適切な対策

- 環境汚染等の調査を継続的に行うとともに、環境負荷低減のための事業所等への指導、確実な排水処理などにより、環境汚染・公害への適切な対策を図ります。
- 環境汚染等の調査と公害対策
- 事業所等による環境汚染の対応と未然防止

資源循環型社会の構築

- 資源有効活用についての啓発・指導等を積極的に行って市民の実践行動を促し、また、廃棄物の発生抑制・資源化・適正処理に努めて、資源循環型社会の構築を図っていきます。
- ごみの発生抑制・資源化の推進
- 水の循環利用の促進

環境学習社会づくり

- 市民間に、環境学習の目的や意義について、共通の認識をつくりながら、家庭・学校・職場など様々な場面で、生涯を通じて誰もが環境について豊かに学べる地域社会づくりを進めて、未来に“くさつ環境文化”の高まりをつくっていきます。
- 協働による環境学習の推進
- 環境学習内容の充実と機会の拡大

